

ISO行動指針 “5SとABCの徹底”

オオケン便り

お知らせ

＜FM事業部＞

10月にFM事業部の組織変更を行います。目的は、第1に本社FM事業部スタッフの取引先担当を明確化し、常駐事業所の労務管理に各担当者が深く携わること、第2に各現場における様々な情報を共有化・見える化し、円滑にソリューションすること、第3に部内を1課・2課・3課に分け機動性を向上させると共に、相互連携は元より各課の持っている強み(専門知識)をブラッシュアップさせることです。この目的を軸に、各自が今まで培ってきた財産を磨きつつ、これからを生き抜くために、新たに変化していかなければなりません。24時間365日対応のCBMセンターとの連携を更に深め、各事業所スタッフにも協力頂き、基本である5S、ABC、報連相を徹底することで、あらゆる問題を乗り越えて行きます。

＜営業推進部＞

今期のファミリープールはコロナの感染拡大に伴う緊急事態宣言に伴い、開園期間が5日間短縮となり、8/27から休園となりました。開園期間中、皆様方の応援のお陰を持ちまして円滑に運営できましたこと、厚く御礼申し上げます。事故発生状況は怪我の救急搬送1件、盗難事故0件で、最も心配した利用者・スタッフのコロナ感染者は予防対策の成果もあり0人でした。コロナ禍でのプール運営業務の実績を記録、記憶に残し今後に活かします。

指定管理事業所では、緊急事態宣言中に施設の修繕を計画しました。具体的には、中小企業会館の配管・外壁の塗装、可部運動公園のテニスコートのライン整備を行い利用者の満足度の向上を図ります。

＜広島市留学生会館＞（国際交流・国際協力の拠点）

当館は、広島県緊急事態宣言の延長を受け9/30まで臨時休館が延長されています。そのため9/25(土)に実施予定の広島産品展は、延期することになりました。休館中の企画事業は中止または延期となりますが、オンラインでの実施が可能な企画事業は実施します。一例は、10/24(日)に予定の「I-cafe」をZoomによるオンラインで開催する事を検討しており、紹介する国と地域は未定ですが、参加者を事前予約制とし定員も限定のうえ短時間での実施を計画しています。新しい生活様式に従った企画へのチャレンジとなり、感染防止を図り質の高い内容を提供できることを目指します。また、「留学生会館まつり」も前年同様の「留学生会館WEEK」とし、数日間の分散開催となる予定です。



＜広島市中小企業会館＞

このところコロナの新規感染者数は若干落ち着いてきていますが、緊急事態宣言の延長に伴い当館も9/30まで休館延長となりました。コロナ禍の影響で多くの催事がキャンセルされており、この先10月から開館できて大きいイベントは準備に半年程度要するため、しばらく厳しい状況が続くことが予想されます。ただ、こうした状況の中、試験会場としての利用が増えてきているという明るい材料があり、今後はこの種の催事をうまく取り込むべく目論んでいます。また休館中を利用して施設的美観を整えつつ経費削減を図るため、スタッフが協力して可能な限りの修繕手直しを進めています。

＜セキュリティ事業部＞



台風の接近が増える季節になります。警備対象施設の周りに強風で飛ばされやすい物が放置されていないか今一度確認し、台風接近前には危険な物を取り込むようにしてください。また、公共交通機関が停止することに備え、代替の交通手段の確保やシフトの交代などを、本社や現場スタッフ間で相談しておいて下さい。

<クレンリネス事業部>

清掃業務は、きれいにすることももちろん大切ですが、自分自身とお客様の安全が確保されていることが大前提になります。不安全な行動によってきれいに出来ても、よい評価は得られません。この度、4階窓ガラスの清掃時に安全帯を装着せず窓から乗り出して作業をする事案が発生しました。幸い事故には至りませんでしたが、転落すると絶命の恐れがあります。

日常の清掃においても清掃カートやモップの柄が相手にぶつかる、濡れた床で滑り転倒する、洗剤を混ぜてガスが生じるなど様々な危険が潜んでいます。作業の一つずつを安全にすることが出来て初めて美観の評価を頂けることを皆で再認識しましょう。

<東京支店>

朝晩すっかり暗く涼しくなりました。埼玉県日高市に有名な巾着田があります。例年なら全国から大勢の人が押し寄せ、500万本という巾着田の曼珠沙華が満開になり、祭りが開催されるのですが、今年も新型コロナ感染防止のため開花前に刈り込まれます。春の桜といい、秋の彼岸花といい残念なことです。コロナワクチン接種も進んでいますが、油断は禁物です。「暑さ寒さも彼岸まで」と言われます。季節の変わり目です。体調崩さないよう注意して、そして新型コロナ・台風・地震等、いつ襲ってくるかわからない災難に負けないよう、緊張感を持って頑張りましょう。



<安全衛生委員会>

健康診断のシーズンとなりました。健康診断は年に1度、自分自身の健康を見つめ直すための大切な検査です。健康診断を受けることはもちろん大切ですが、受診した後が大変重要となります。健診の後、要再検査や要精密検査の結果が出た場合には、必ず病院で再検査を受けて下さい。健診が早期発見につながり、重大な病気が完治した事例もたくさん報告されています。また、健康の維持には日常の睡眠や食生活が大切で、質の良い睡眠を十分確保すると共にバランスの良い食生活により、健康な身体作りに努めましょう。ご安全に！！

<磨種(とぎぐさ)>

菅政権の下で東京オリンピック・パラリンピックが開催され終了しましたが、9月13日解除予定の4回目非常事態宣言は9月30日まで再延長され、更に9月末期限とされた自民党総裁選挙での菅首相の不出馬発表で、新総裁選に向けて水面下では強く激しい候補者や派閥での争いが生じています。



一方経済界は、非常事態宣言の度重なる延長で疲弊した飲食業・ホテル業を始めとしあらゆる職種で休業に続く倒産が起きているにも拘らず、菅首相退陣を歓迎してか、新政権誕生後の政策に期待してか、日経平均株価はバブル後の最高値3万円台を示しました。向後のコロナ対策と共に日本経済はどのような道筋をたどるのか、国内外ともVUCAの荒波に翻弄されていますが、倒産・清算・解散・吸収・合併などの荒波を生き延びた中小企業は存続を許されます。

オオケンには既に以前からバブル経済の破綻、リーマンショックなど20年以上前から様々な経済変化の中で過酷な超低価格競争に晒され、古くからの大型契約先を失い会社の存続が危ぶまれたことから、低価格競争を離れて提案型競争分野に転入して臥薪嘗胆、ようやく育ったアイコス型メンテナンス事業が世間に受け入れられる矢先に、今回のコロナパンデミックに遭遇しました。

遭遇と同時に、今実施しているアイコス型メンテナンスの従事者に『エッセンシャルワーカー』という呼び名が与えられ、医療施設でのヘルスワーカーの下支えをする重要な役目を、5SとABCを愛言葉にして実践しています。

この機会に際して我々は、『自分の不注意でケガや病気をしないよう予防に励み、自分の身体を大事にして毎日が無事に過ごせる事がどれ程有難いことかを自覚し、自分の仕事を通して5SとABCの徹底実践を目指しています』。

前後際断・・・PROUD PAST & VITAL FUTURE・・・過去を誇りに今を大切に生きる・・・社員各位のご健勝と弥栄を心よりお祈りしています。